

令和7年度(2025年度)日本生薬学会 学会賞・学術貢献賞・学術奨励賞・
功労賞受賞・小城記念海外派遣助成候補者の推薦募集について

日本生薬学会定款及び細則に基づいて上記の受賞候補者の推薦を募集します。

【受賞対象者】

生薬学会賞、学術貢献賞及び学術奨励賞候補者は、推薦時において以下のいずれかあるいは複数項目に関わることにより、本学会に貢献していなければいけない。

- 1) 本学会発行の学会誌 (Journal of Natural Medicines、生薬学雑誌) に論文を発表している。
- 2) 年会において研究成果を発表している。
- 3) 学会運営に貢献している (理事、代議員、学術誌編集委員など)。

生薬学会賞 The JSP Award (The Japanese Society of Pharmacognosy Award)

生薬学及びこれに関連する領域において、この法人を代表するに足る研究業績をあげ、世界の学術進歩に著しく貢献した研究者で、受賞年度の4月1日までに10年以上継続してこの法人の会員である者。すでに他の賞を受賞していても受賞対象とするが、この法人の学術貢献賞及び学術奨励賞の受賞者で、その受賞対象の主要部分が同一の場合は受賞対象としないので、過去の受賞と当該賞との相違点を明記すること。(若干名)

学術貢献賞 The JSP Award for Scientific Contributions

生薬学及びこれに関連する領域において、優れた研究業績をあげ、生薬学領域の学術発展に顕著な貢献をなした研究者で、受賞年度の4月1日までに5年以上継続してこの法人の会員である者。すでに他の賞を受賞していても受賞対象とするが、この法人の学術奨励賞の受賞者で、その受賞対象の主要部分が同一の場合は受賞対象としないので、過去の学術奨励賞と当該賞との相違点を明記すること。(若干名)

学術奨励賞 The JSP Award for Young Scientists

生薬学及びこれに関連する領域で、顕著な学術上の業績があり、将来の発展が期待される研究者で、原則として受賞年度の4月1日に40歳未満で、同日までに3年以上継続してこの法人の会員である者。(若干名)

功労賞 The JSP Award for Distinguished Services

薬用植物の栽培・育成に顕著な功労のあったもの。生薬学及び関連する業界の進歩・発展のため顕著な貢献をした者。(若干名)

小城記念海外派遣助成 Koshiro Travel Grants for Young Active Members

学術・研究の国際交流推進のため、助成年度の4月1日に満30歳未満の会員の海外で開催される国際研究集会等への参加助成。(若干名)

【推薦資格】

日本生薬学会の会員であること。

【推薦手続き】

表彰候補者の推薦は、所定の様式の推薦理由などを記載した推薦書に候補者の履歴書、業績目録を添えて、小城記念海外派遣助成の推薦は所定の様式の計画調書を、それぞれ令和7年4月10日まで(必着)に総務理事まで郵送(簡易書留、レターパック等の追跡機能のある差し出し方法)にて提出してください(連絡先は下記)。推薦に必要な所定の様式は日本生薬学会のホームページから最新のものをダウンロードして使用ください。

【選考手続き】

学会賞、学術貢献賞、及び学術奨励賞受賞者は選考委員による審査と理事会での審議を経て、功労賞と小城記念海外派遣助成は理事会での審議を経て、それぞれ選考します。

【連絡先】

日本生薬学会総務理事 永津 明人

〒463-8521 名古屋市守山区大森 2-1723 金城学院大学薬学部

(電話) 052-798-7485 (e-mail) anagatsu@kinjo-u.ac.jp